



# 石川県立大学

## 生物資源工学研究所 シンポジウム



モダン  
バイオ  
テック  
ノロ  
ジィ  
の  
フ  
ロ  
ン  
テ  
ィ  
ア

日時

平成28年 **7** 月 **2** 日 (土)  
13:00~16:20

場所

石川県立大学 K219室 (第1大講義室)

### プログラム

- **あいさつ** 山本 憲二 (生物資源工学研究所長)
- **植物のバイオテクノロジー**
  - 「ゼニゴケの遺伝子の研究は役に立つのか？」  
竹村 美保 (植物遺伝子機能学研究室)
  - 「食虫植物はどのようにして獲物を捕え、分解できるようになったのか。  
~捕虫器分泌液のプロテオーム解析から見えてきたもの~」  
濱田 達朗 (植物細胞工学研究室)
  - 「鉄欠乏応答メカニズムの解明による不良土壌耐性植物の創出」  
小林 高範 (植物細胞工学研究室)
- **有用物質の生産**
  - 「パスウェイエンジニアリングによる機能性イソプレノイド生産」  
三沢 典彦 (植物遺伝子機能学研究室)
  - 「微生物の糖質分解酵素を応用した生理活性物質の生産」  
山本 憲二 (応用微生物学研究室)
- **持続可能な循環型社会**
  - 「人口減少下におけるごみ処理と資源化」  
楠部 孝誠 (環境生物工学研究室)